六　平成十五年総務省告示第二十一号（電波法等の規定により伝搬障害防止区域を指定する件）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分のように改める。

改正後

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ［一　略］ | | | | | | |
| 二　電気通信業務障害防止区域以外の伝搬障害防止区域 | | | | | | |
| 区分 | 当該伝搬障害防止区域の範囲 | | | | | |
| | 重要無線通信の種類 | 当該伝搬障害防止区域に係る無線局の空中線又は無給電中継装置の設置場所及び海抜高（メートル）（海抜高は括弧内に示す。） | 電波伝搬路の地上投影面の中心線と防止区域の外縁との交点の位置（中心線上、上の欄の㈠線分の両側それぞれに掲げる空中線又は無給電中継装置からの平面距離（キロメートル）で示す。） | 上の欄に掲げる交点を結ぶ線分の幅（メートル） | 当該区域に係る地域の名称 | |
| ［一～八　略］ | | | | | | |
| 九 | 削除 | | | | | |

改正前

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ［一　同上］ | | | | | | |
| 二　［同上］ | | | | | | |
| 区分 | 当該伝搬障害防止区域の範囲 | | | | | |
| | 重要無線通信の種類 | 当該伝搬障害防止区域に係る無線局の空中線又は無給電中継装置の設置場所及び海抜高（メートル）（海抜高は括弧内に示す。） | 電波伝搬路の地上投影面の中心線と防止区域の外縁との交点の位置（中心線上、上の欄の㈠線分の両側それぞれに掲げる空中線又は無給電中継装置からの平面距離（キロメートル）で示す。） | 上の欄に掲げる交点を結ぶ線分の幅（メートル） | 当該区域に係る地域の名称 | |
| ［一～八　同上］ | | | | | | |
| 九 | 同右 | ㈠　東京都調布市深大寺東町四番三五号（九五・一） | 二　五・七四 | 五〇 | 東京都世田谷区　給田五丁目、北烏山六丁目、北烏山九丁目、南烏山三丁目、南烏山四丁目、上北沢五丁目 | 七・一八<br>一六・五四 |
| | | ㈡　東京都港区虎ノ門二丁目二番一号（一七九・三） | 六・三八<br>六・五 | 五〇 | 東京都杉並区　下高井戸三丁目 | 五〇 |
| | | | | | 東京都杉並区　上高井戸一丁目、下高井戸四丁目、下高井戸五丁目 | |
| | | | | | 東京都杉並区　永福一丁目、永福二丁目、和泉二丁目 | |
| | | | | | 世田谷区　松原一丁目、大原一丁目、大原二丁目、北沢五丁目 | |
| | | | | | 渋谷区　大山町、西原二丁目、西原三丁目、元代々木町、代々木五丁目、代々木神園町、神宮前一丁目、神宮前三丁目 | |